

新年を迎えて各会派の抱負

台東区議会自由民主党

「世界に輝く ひとまち たいとう」の実現に向けて 区民の声を直接区政に反映します!!



太田 雅久
幹事長
(☎ ㊟ ㊦)



和泉 浩司
(㊟ ㊦)



石塚 猛
(㊟ ㊦)



高森 喜美子
(㊟ ㊦)



石川 義弘
(㊟ ㊦)



望月 元美
会計
(㊟ ㊦ ㊧)



岡田 勇一郎
政調会長
(㊟ ㊦)



拝野 健
副幹事長
(㊟ ㊦ ㊧)

謹んで新年のお慶びを申し上げます。
一昨年より新型コロナウイルス感染症の影響の下、皆様におかれましては感染症対策の徹底、新しい生活様式にもご理解、ご協力賜り心より感謝申し上げます。台東区議会自由民主党も皆様と共に志を新たに一層区政の維持・発展のために、邁進いたします。
昨年、厳戒態勢の中開催されました東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会におきまして、日本選手団の活躍は我々日本人に多くの夢と希望を与えてくれました。困難に立ち向かい、世界のトップアスリートと競い合うその姿は多くの方の心に響いたのではないのでしょうか。またボランティアをはじめその選手団をサポートする多くの方々の存在は大変力強く、忘れてはなりません。大会に伴い多くの国際交流イベントを台東区内で行うことができましたことも、皆様のご理解、ご協力の賜物であります。本当にありがとうございました。

私たち自民党は服部征夫台東区長と足並みを揃え、各種政策を推進してまいりました。ワクチン接種におきましては地元医師会をはじめ多くの関係者のご尽力により、万全の体制で取り組むことができました。教育面においては早期の一人一台タブレット端末導入後も切れ目なく支援し、ICT教育のさらなる推進を図ってまいりました。その他キャッシュレス決済推進や中小企業への資金繰り支援など、新型コロナウイルス感染症対策を契機と捉え、さらなる区政発展に貢献してまいります。

パフォーマンスに走らず、着実に前に進める政治を ダイナミックかつスピード感を持って政策を実行 常に区民とともに歩む政策集団、自民党

現在、社会情勢はめまぐるしく変化しています。私たち自民党は綱領にあらためて立ち返り、表層に感わされることなく、区長とともに区政を進めてまいります。世界に誇る長寿国という成果の反面、新たな感染症対策や少子高齢化、財政健全化等様々な課題が山積しております。私たちはこれらの現実を悲観的に受け止めることなく、明るく希望溢れる未来に変えるため、台東区・東京都・国と連携を取り、「世界に輝く ひとまち たいとう」の実現に向けて、努力の限りを尽くし、全力で区政発展に邁進することをここに誓い申し上げます。

「世界に輝く ひとまち たいとう」の実現に向けて



- 元気な地域産業と商店街の創造
- 新型コロナウイルス感染症対策を含め、安全・安心なまちの創造
- 人情あふれる福祉と健やかな暮らしの創造
- 家庭の絆を大切に、子供の豊かな未来の創造
- 歴史と文化が薫る、魅力ある都市の創造

たいとうフロンティア

あなたの声を聞かせてください!



青柳 雅之
政調会長
(㊟ ㊦ ㊧)



河野 純之佐
(㊟ ㊦)



水島 道徳
(㊟ ㊦ ㊧)



堀越 秀生
幹事長
(㊟ ㊦ ㊧ ㊨)



河井 一晃
(㊟ ㊦)



田中 宏篤
副幹事長・会計
(㊟ ㊦ ㊧)



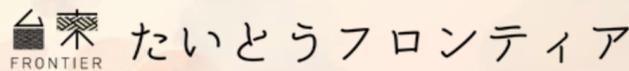
中嶋 恵
副政調会長
(㊟ ㊦)



掛川 暁生
(㊟ ㊦ ㊧)

『この台東区の未来について語りたとき、私たちにお声がけください。 明日の台東区をつくるのは、皆さんと私たち区議会です。 一緒に“台東区”を語り合しましょう。』

新春を寿ぎ、謹んでお慶び申し上げます。
区民の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症の再拡大の懸念もあり、未だコロナ禍の収束が見えない中で不安も多い事とお察し申し上げます。
私たち「たいとうフロンティア」は、地域に根差したキメ細かい行政サービス実現のため、「開かれた議会」「区民目線での政策重視の議会」をめざし、政党・期数にとらわれず活発な議論を行う区民のための政策集団です。
このコロナ禍においてこそ、既存概念にとらわれない多様で活発な議論が必要であると考え、議会の本来あるべき姿や役割をしっかりと見据えて、区民目線に立った「行政のチェック・事業の改善・制度の提案」などの議会の仕事を実行していく事に加え、更なる議会の透明化を進めるため、政策立案能力の向上、情報発信の強化に取り組んでまいります。
各委員会や本会議においても積極的に発言をし、議会閉会中においても区民の皆様の声に聴くのみでなく、区内外の先進事例や既存施設を視察・研究し、「誰もが笑顔で暮らせる台東区」の実現に向けて政策提言を続けています。
今後とも、新たな区政を切り拓く開拓者＝フロンティアとして、区民の皆様の声を大切に、区政改革に積極果敢に取り組んでまいります。



- ◇地域が元気！未来につなぐまちづくり
- ◇子どもや高齢者にやさしいまちづくり
- ◇学びの大切さを実感できるまちづくり
- ◇地球にやさしく・災害に強いまちづくり
- ◇議会改革・議会透明化の推進

台東区議会公明党

「安全・安心な台東区」のため 現場第1で頑張ります!



小菅 千保子
(㊟ ㊦)



小坂 義久
幹事長
(㊟ ㊦ ㊧ ㊨)



寺田 晃
副幹事長・会計
(㊟ ㊦ ㊧ ㊨)



松尾 伸子
政調会長
(㊟ ㊦)



中澤 史夫
(㊟ ㊦ ㊧)

新春を寿ぎ、区民の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。
医療従事者をはじめ、新型コロナウイルス感染症に立ち向かっている皆様に、心から敬意を表します。
私たち公明党は、台東区民のため、区政の与党として子育て支援や健康づくり、障害者（児）支援、教育、文化・観光の推進や安全・安心なまちづくりなど、多くの施策を提案してまいりました。
令和4年のスタートにあたり、区議団として「ウィズコロナ・ポストコロナ時代の台東区―新たな日常―の実現のために」をテーマとし一層、区民の生活を守り、福祉を向上させる施策を展開する必要から、3つの柱を軸に皆様希望を抱くことのできる施策を充実させ実現できるよう、全力で取り組んでまいります。
本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

台東区議会公明党が目指す3つの柱

- 一、デジタル庁創設にあたり、統一・標準化を図り、マイナンバーカードの普及促進を高め、各種給付の迅速化やオンライン化を進めること。
- 一、脱炭素社会の実現を目指し、すべての事業において環境への配慮の観点を重視し、地域一丸となった環境負荷への低減に向けた取り組みを強化すること。
- 一、感染症対策の継続を想定すると同時に、ウィズコロナ、また、収束後のポストコロナを見据えた施策の展開を図ること。